

平成13年度 第1回視察研修会実施 北九州博覧祭2001と玄海エネルギーパーク

平成13年9月12日から13日にかけて、北九州博覧祭2001の見学及び玄海エネルギーパークの視察を16社22名にて行いました。北九州博覧祭は、6つのゾーンにより構成されています。各展示場は昔使用した機器から最新及び近未来のコンピュータ技術を取ったものを取り入れ展示されておりますので、子供から大人まで十分に楽しめる博覧祭だと印象づけられました。今回は見学時間が短い事も有り全部回りきれませんでした所見を紹介致します。

- ① 1901メモリアルゾーンは、北九州の産業・技術について100年間の歩みをテーマにしたゾーンです。日本初の本格的近代溶鉱炉施設が印象的です。
- ② 北九州交流ゾーンは、北九州の歴史や未来構想・健康づくりを内外の交流と併せて紹介。過去の新聞及び過去現在の写真及び機器を展示していますので懐かしく見ることが出来ます。
- ③ テクノゾーンは、未来に向けての最新技術を実感できるゾーンです。次世代移動通信サービスは通信速度約40倍と映像データ通信も快適に行え、10月以降に提供すると説明。また3D映像の体験も出来、時代の変わりを実感できました。
- ④ エコパークゾーンは、地球にやさしい環境技術・新生活スタイルを体験できるゾーンです。
- ⑤ ヒッピーパークゾーンは、子供たちの笑い声がひびくということで子供のゾーンです。
- ⑥ アジアドリームゾーンは、アジアの人や街や文化の交流を深める夢空間が楽しめます。
- ⑦ その他は水をテーマにした空間と新日鐵条鋼パビリオンと会場内トレインがあります。

2日目は玄海エネルギーパークの視察を行いました。場所は佐賀県東松浦郡玄海町にあり玄界灘が一望できる場所です。玄海原子力発電所の敷地内(東京ドーム13個分)に科学のエネルギーと九州の人のエネルギーをテーマにした展示施設『玄海PRエネルギー』をテーマに、人と自然と原子力を中心としたエネルギーとのふれあいのテーマパークです。サイエンス館では、原子力発電の事を楽しみながら知る事の出来るパビリオンにて視察しました。



館内には全周型実物大原子炉模型があり電気の出来る説明および立地条件の説明をして頂きました。立地条件の第一は、地震に強い事そして崩れない事と説明を受けました。そして、運用後に大事な事は安全であるという事です。今現在は4機が運用中で1・2号機は55万9kW、3・4号機は118万kWで347万8kWの電気出力が出来るという事です。



燃料は年間92トンのウランを4%に濃縮した低濃縮ウランを使用して、核分裂を起こして、熱エネルギーを発生させ圧力をかけて蒸気を作り出し、その力でタービンを回し電気をおこして、蒸気を海水で冷やし水に戻す。これを繰り返し電気を作るそうです。ここでは蒸気を冷やし水に戻したりするために海水(毎秒238トン)を使用しているということです。

地震対策は地盤の固い岩盤の上に作られており、一般のビルの3倍の強さに設計されています。

安全性については、原子炉に5つの構造で放射能物質を外に出さない構造になっているそうです。

今回の視察で原子力発電への安全性および電気の出来るまでが十分理解できたような気がしています。又、九州電力殿と地域住民への配慮等大変努力されている事もわかりました。今後無駄な電気は使わないよう認識し、意義ある研修会でありました。



第8回技術研修会 新しい試み！県の中小企業支援事業とドッキング

研修委員会では、会員企業の従業員の技術力アップを目的として技術研修会を過去7回開催しましたが、いずれの研修会も盛況でした。

今年度は、新しい試みとして、従来の会員企業対象の研修会だけでなく、大分県の支援のもと、当協会と(財)大分県産業創造機構とが連携して、県のIT振興事業の一環として、情報処理関連企業のSE対象の高度技術研修を実施しました。前者はJISA補助事業、後者は県補助事業のため、研修費用を安く設定でき、参加者からは好評でした。ちなみに、1講座は2～3日間で、研修費用は2万円でした。

計画を進めるにあたり、当協会の会員であるか否かを問わず、県下の情報サービス産業に広く声をかけ、アンケートをとりました。会員企業40社と非会員企業70社の合計110社に対しアンケートを送付しましたところ、全体の3分の2を超す75社から回答が寄せられ、関心の高さを伺い知ることができました。希望する研修テーマとしては、Linux、Java、XML等の言語&OSが上位を占めました。IT教育、オラクル、リーダ研修等の要望もありました。希望する研修カリキュラムとしては、Advanced Javaプログラミング、Linux入門、Advanced XML、セキュリティ入門、Linuxシステム管理等が上位でした。

募集結果は、会員企業25社、非会員企業15社の合計40社から総勢206名の応募でした。もともとは各講座15名の定員で、総定員60名でしたが、このままではお断りする人の方が多くなってしまいますので、施設管理者の(財)大分県産業創造機構と相談し、各講座

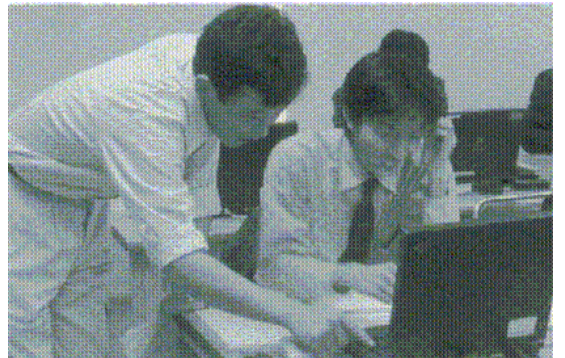
の定員を2倍の30名とすることで調整いたしました。講師は、一流のコンサルタント会社の専門の講師に依頼しました。



講座後のアンケートの主な点をまとめると、次のようになります。(各講座とも同じ傾向です。)

- ・事前経験があるか少しは分かるかと85%が答えており、スキルアップを目的にしているようだ。
- ・使用したテキストは99%が適切または普通と答えており、レベルにマッチしていたようだ。
- ・講座の日程・時期は90%が適切または普通と答えており、問題なかったようだ。
- ・講義のスピード・時間については、90%が適切または普通と答えているが、内容について物足りないと答えた人が30%おり、受講生にレベル差があったようだ。
- ・今後の業務での使用については、95%が「使える自信がついた」または「もう少し練習すれば使える」と答えており、研修の

成果があったようだ。



今回、初めての試みとして、会員企業以外からも募集しましたが、安価で最新のIT研修に対する期待は大きく、定員を大幅に上回る応募を得ることができました。また、受講生の満足度も高く、所期の目的を達成することができたと言えるのではないのでしょうか。

今後の課題としては、このような研修会を今後も引き続き実施していくこと、定員の更なる増加を図ること、レベル差に対処するためにきめ細かなコース設定を行うこと、等があげられます。(研修委員会)



別表 開講講座一覧

① Java講座 (応用)

10月31日(水)～11月2日(金) 3日間
ファイル入出力、ネットワークインターフェース、JDBCによるデータベースを学習し、開発ツールを使った実習を通して実用的なアプリケーション開発に必要な手法を習得する。

② Linux講座 (入門～管理初級)

11月13日(火)～11月15日(木) 3日間
Linux入門からLinuxシステム管理初級までを習得する。

③ Webコンテンツ/アプリケーション開発講座 I

10月1日(月)～10月2日(火) 2日間
HTMLを使用してホームページの作成方法を習得する。(HTMLの記述方法、マルチメディア素材の取り扱い、Javascriptの基本事項、Javascriptによるウィンドウの開閉他)

④ Webコンテンツ/アプリケーション開発講座 II

10月3日(水)～10月5日(金) 3日間
Webアプリケーション開発に必要な基礎知識およびXMLの記述方法やXMLを用いた基本的なアプリケーション連携の方法を習得する。

新入会員紹介

佐伯印刷(株)

代表取締役 平岩 禎一郎

事業内容 総合印刷およびデジタルコンテンツ制作(長年培ったデジタルデータのデザインや編集のノウハウを活かし、Webコンテンツ、CD-ROMコンテンツ等の制作を手がけています。)

従業員 150名

所在地 大分市古国府1155-1

電話番号 (097)543-1211

FAX番号 (097)573-1701

所属委員会 広報委員会



平岩 禎一郎氏

NEW MEDICAL COMPUTER SYSTEM

—新しい医療業務スタイルの提案です—



株式会社シーエイシー

- 介護保険システム
- 医療事務システム
- 薬剤管理システム
- 検査システム
- 透析システム
- 理学療法システム
- 栄養管理システム
- SE派遣業務

〒870-0045 大分市城崎町1-3-31(富士火災ビル)
TEL(097)533-1563 FAX(097)533-1598
http://www.d-b.ne.jp/cac E-mail:cac@po.d-b.ne.jp

協会イベント ボウリングでゴルフで気分爽快!

第7回OISAボウリング大会開催

日時：平成13年8月29日(水)19:00より
場所：OBSボウル(大分市明野)

当協会総務委員会主催のOISA会員によるボウリング大会が盛会に開催されました。

会員会社の社員対象に相互の親睦とレクリエーションをかねて平成7年度から実施されており、今回は7回目の開催。回を重ねる毎に参加者もふえ、今回は33チーム132名の方に参加していただきました。

夕刻開始のことでもあり、参加者には軽食も支給されました。

ゲームは、会員会社から4人1チームで参加し、4人の2ゲームでのトータルスコアで得点を競いました。

女性には1ゲーム15点のハンディをつけましたが、女性が2割参加しており、華やいだ雰囲気の中若者同士の交流がはかられ、表彰式の後、午後9時頃の閉会となりました。

1 競技成績

チーム戦での優勝は、(株)大銀コンピュータサービスAチームで、メンバーは日浦幸二、長野信二、佐藤博治、日浦真佐子の各氏でした。

個人賞は、男子では(株)大銀コンピュータサービスの長野信二氏、女子では同じく(株)大銀コンピュータサービスの日浦真佐子さんが、ベストグロ賞を獲得されました。

その他の主な受賞チームと成績は別表のとおりです。

2 来年度も実施予定

競技参加人数は、第1回25チーム100名、第2回28チーム116名から、今回の第7回では33チーム132名と参加者は増加しており、会員各位のご協力に感謝するとともに来年度も開催予定ですので、次回も変わらぬご協力をお願いいたします。

第7回 OISAボウリング大会の成績

順位	チーム名	総得点
優勝	株大銀コンピュータサービスAチーム	1,451点
準優勝	株富士通大分ソフトウェアラボラトリ	1,300点
3位	新日鉄ソリューションズ株大分支社Bチーム	1,296点
5位	日鉄日立システムエンジニアリング株大分支店	1,210点
7位	新日鉄ソリューションズ株大分支社Aチーム	1,188点
10位	鶴崎海陸運輸株	1,161点



優勝の大銀コンピュータサービスAチーム



会場風景

第5回OISA親睦ゴルフ大会開催

日時：平成13年11月10日(土)10:30スタート
場所：大分中央ゴルフクラブ

当協会総務委員会の企画でOISA親睦ゴルフ大会が今年も開催されました。

会員対象に相互の親睦とレクリエーションをかねたゴルフ大会で、今回は当協会顧問でもある大分県産業創造機構の方3名にも参加していただき、全部で14名の参加者、内9名が初参加という顔ぶれでした。

当日は天気も良く、秋晴れのもと多少風はありましたがまずまずのコンディションの中、上手な方から自信のない方まで各人の腕を競いました。

参加費は1人3,000円、競技方法はダブルペリア方式で行い、賞品も準備し、競技終了後に同会場で表彰式を行いました。

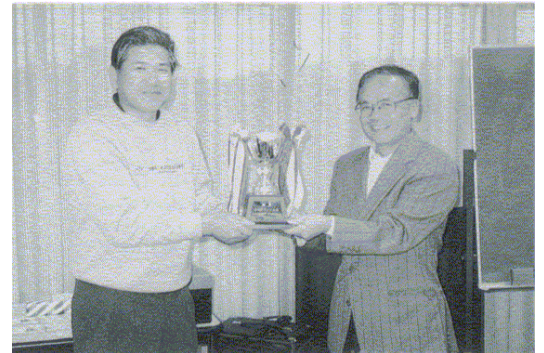
今回の優勝者は、毎年好成績をおさめていた首藤勇氏が初優勝を飾りました。

以下上位成績者は次のとおりです。

優勝：首藤 勇 (コンピュータエンジニアリング)

(ダブルペリアハンディ19.2)
準優勝：小林 茂 (大分県産業創造機構)
グロス93 ネット75.0
(ダブルペリアハンディ18.0)
3位：土居 勝英 (日出ハイテック)
グロス94 ネット76.0
(ダブルペリアハンディ18.0)

表彰式会場では、調子の良かった方、悪かった方、皆さんそれぞれの思いがあったでしょうが、和やかな歓談の中、第5回ゴルフ大会も無事終了いたしました。



優勝の首藤 勇氏



参加者の皆さん

STK 鶴海グループ エステイテクノロジー株式会社

代表取締役会長 足田 功
代表取締役社長 田中 英敏
〒870-0108 大分市大字三佐2468番地10
TEL.097-527-2161 FAX.097-522-3001
http://www.stk-net.co.jp

- 半導体製造装置製造
- メカトロ装置の開発
- 情報通信システムの開発
- テストハウス
- 半導体ICの検査
- 精密機械部品の加工/組立
- 保険代理店業
- ゴルフ練習場、ゴルフショップ

第13回OISA技術交流会開催

講演テーマ

「インターネット常時接続に潜む危険性」

日時：平成13年10月10日13：30～15：30

場所：大分商工会議所 会議室

情報化推進月間の定例行事であります技術交流会を大分商工会議所との共催で開催し、100名を超える方々が参加されました。

従来から常時接続をしている企業等では不正アクセスを防止する為に「ファイアウォール」を設置することは常識でしたが、新たに常時接続を利用する個人等はセキュリティ対策がまったくと言っていいほど見落とされています。今回の交流会は「インターネット常時接続に潜む危険性」をテーマに、東京から(株)デジタル・インフォ・プロデュース e ビジネス営業部部長代理の山内信子氏をお招きし講演を頂きました。数多くのWebシステム構築を通して最新のセキュリティ対策にも経験豊富な山内氏より、不正アクセスの実態から具体的なセキュリティシステムの構築までを実体験に基づいて具体例を出して説明頂きました。

インターネットがビジネスの中心となっている現在、日常コンピュータと深く関わりのある参加者にとって貴重な講演となりました。



フレッシュさん紹介 今後ともよろしくお願いいたします。

大分交通(株)



情報通信営業部
開発1課
加藤 智次

株式会社オーイーシー



公共営業部
嶋 末 豊

最近機の整理をする機会がありました。見覚えのない物(書類)などが出てきて袋をいっぱいにしてしまいました。見覚えがないといっても確かに自分の物です。おそらく約1年半ぶりの再会です。それらを見ていると1年程前の記憶が蘇ってきました。入社当時のことです。

何も分からなかった私は、学習の為に題材を与えられそれと格闘していました。学生時代に身に付けた薄い知識ではどうにもならないもので、先輩方に色々アドバイスやお叱りを頂いたものです。その時の周りの人の助けがあって今の自分があることを再認識しました。今でも助けられていることに変わりはないのですが・・・自分が人の助けになれる日が来るのはまだまだ先のようにです。

【趣味】 映画鑑賞
【好きな言葉】 人間万事塞翁が馬

今年4月に入社、6ヶ月間の研修を経て現在公共営業部に配属となり大分県内各市町村を元気に飛び回っています。目的地までの道のりの確認、必要書類の準備等身につけなければならないことの多さに戸惑いながら、先輩方について仕事を学んでいる毎日です。

研修中に得た経験が、今大いに役立っていると思いますが、想像以上の忙しさの中で、苦しくなると周りが見えなくなったりします。

経験を積み重ね様々な物事に対応できる“洞察力”、“知識”を身につけ、周りの方々から頼りにされる社員を目指し、気概を持って頑張っていこうと思っています。

♪♪データが創りだす音の芸術♪♪ ♪♪第10回サウンズコンテスト作品募集♪♪

■募集部門

●オリジナル曲部門 ●編曲部門の2部門で、それぞれ「打ち込み」によって作られた曲。

■応募方法

応募用紙に必要事項を記入し、作品を同封の上、下記までお送りください。
応募用紙は、大分県情報サービス産業協会加盟各社に用意しています。
また、ホームページからプリントアウトしたものをご利用いただけます。

■応募先

〒870-0952 大分県大分市下郡北1-2-12
ゴードービジネスマシン株式会社
サウンズコンテスト事務局 担当 小野宛
TEL 097-568-4600 FAX 097-569-0121

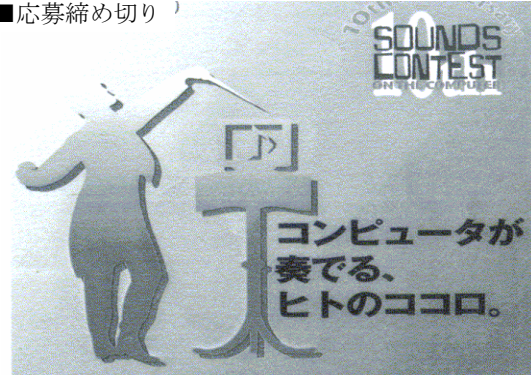
■応募に当たっての注意事項

- 打ち込みに使用する機材は、原則としてDTMシステムを中核とするパソコンベースのモノですが、他のデジタルツールを利用して作られたものでも構いません。
- 応募作品は3分～4分を目安にまとめて下さい。複数応募も可能です。
- 応募に使用するカセットテープの他、MD、CD-Rのいずれか、データ応募の際は汎用SMFまたはmp3フォーマットを納めたMO/CD-Rをお送りいただくか、容量の小さなものについてはMail添付による応募も可能です。(事前にお問い合わせ下さい。)
- 応募作品は返却いたしません。
- 応募曲に関する全ての権利はその著作者にあります。著作権関係にご注意下さい。何らかの権利侵害が発生した場合、当コンテスト側では一切責任を負いません

■賞金・賞品

グランプリには賞金と副賞、また、グランプリ以外にも各賞があり、豪華賞品を用意しています。

■応募締め切り



大分県情報サービス産業協会(OISA)主催
第10回サウンズコンテスト
応募締め切り
平成14年1月5日(土)
募集部門：●オリジナル曲部門 ●編曲部門
賞金・賞品
グランプリには賞金と副賞、また、グランプリ以外にも各賞があり、豪華賞品を用意しています。
お問い合わせ先：OISAサウンズコンテスト事務局
ゴードービジネスマシン(株) 097-568-4600 担当：小野
<http://www.oec-net.or.jp/~oisa/sounds/>

大分県ギガビットネットワーク推進協議会設立総会ひらかる

さる10月2日(火)に大分市のソフィアホールで、大分県ギガビットネットワーク推進協議会の設立総会が開かれ、当協会から大場善次郎副会長と後藤与一事務局長が出席しました。同推進協議会は、産学官連携により、総務省の認可法人である通信研究開発・放送機構が整備して研究機関や大学等に提供している「研究開発用ギガビットネットワーク」を利用した研究開発の推進およびギガビットネットワークの効果的利用方法の検討等を行うことを通じて、大容量かつ高信頼性の次世代高速ネットワークの早期実現とその利用促進を産学官連携により図ることを目的としています。

なお、同総会で、当協会の大場副会長が副会長に選出されました。

OISA News

2001.12.13発行

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 郷司 潔
編集：広報委員会
事務局 大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097) 537-5918
FAX (097) 534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

NS大分

NS Solutions

コンサルティングからシステム開発、保安・運用までをトータルサポート

新日鉄ソリューションズ株式会社 大分支社

〒870-0037 大分市東春日町17-20
TEL:097-537-5700 FAX:097-537-5710
E-mail : sales@oita.ns-sol.co.jp

博多開発センターTEL:092-711-7635 FAX:092-711-7636
*新日鉄情報通信システム株式会社は、2001年4月新日鉄ソリューションズ株式会社に社名変更しました。